

記入例

現場代理人
主任技術者
~~監理技術者~~ 選定通知書

届出日を記入します。

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

横浜市 長

請負人

住所 横浜市〇区〇〇町〇丁目〇番地

氏名 〇〇設備株式会社 〇〇〇〇
代表取締役 〇〇〇〇 印

選定しないものをニで消します。

現場代理人
次のとおり 主任技術者 監理技術者 を定めたので、横浜市工事請負契約約款第11条第1項の
規定により通知します。

工事名	〇〇〇〇工事 (〇〇設備工事)
技術者等の氏名	〇〇 〇〇 左記のかたの資格等を記載します。
資格等	<input checked="" type="checkbox"/> 現場代理人 実務経験年数 (<u>15</u> 年) 兼任工事の有無 (約款第11条第2項工事現場への常駐について、特に甲が認めた場合) <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (兼任工事名) _____
	<input checked="" type="checkbox"/> 主任技術者 資格要件 (建設業法第7条第2号) <input type="checkbox"/> イ. 3年又は5年以上実務の経験を有する者で、在学中に法令で定める学科を修めた者 <input checked="" type="checkbox"/> ロ. 10年以上実務の経験を有する者 <input type="checkbox"/> ハ. 大臣が上記イ又はロと同等以上の知識及び技術または技能を有すると認定した者 (昭和47年建設省告示第352号) (資格内容) _____
	<input type="checkbox"/> 監理技術者 指定建設業監理技術者証交付番号 No : _____

注：兼任工事の場合は、それぞれの工事の現場代理人等選定通知書に兼任工事名を記入する。